

2016年11月30日
 発行/日本共産党市議団地域版
 自宅/市川市菅野2-14-14-206
 Tel/fax 047-323-3640
 携帯 090-6310-3294
 shimizu@jcp-ichikawa.com
 ブログ
 http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.96



浦安鎌ヶ谷線(3.4.18号線)が開通 生徒の安全対策、近隣住民の苦情など



開通した道路と左側が富貴島小

都市計画道路3・4・18号線(浦安鎌ヶ谷線)が11月10日、未開通だった国道14号と本北方橋の区間1.6キロが開通しました。開通道路は富貴島小学校の通学路にもあたり、安全対策を懸念する声も出ています。

今回開通した道路の交通量は、市の予想では、1日3万台と言われていますが、同区間は1日9千8百台で設計されており、2車線しかなく交通渋滞がすでに始まっているという苦情もあります。開通後の環境問題を懸念する住民の方もいます。

市は、車道を低騒音舗装にし沿道に遮音壁をつけたいので大丈夫だということですが、交差点や車庫が出入りする車庫のある場所では遮音壁が途切れ効果を疑問視する声もあります。さらに、東菅野5丁目先の遮音壁が途切れる区間に住む住民からは、騒音被害も訴えられています。

また、八方橋の交差点は、富貴島小の生徒たちが通学する時間帯によって、信号の四隅のたまり場が狭すぎるという苦情もあります。

12月議会の一般質問(12月13日)で、交通状況や安全対策について取り上げます。

市議団ホームページで 政務活動費の領収書 公開しました



11月28日から、日本共産党市議団では、ホームページで、政務活動費の領収書を公開しました。ぜひ、ご覧ください。それぞれの議員の顔写真をクリックすると、ブログやニュースなどが見られます。

市議会では、政務活動費で切手を大量に購入し、何に使ったかわからない議員がいることが発覚した問題で、百条委員会がつけられるなど足掛け3年かかりましたが、百条委員会も終了し、政務活動費に関する条例も改正されました。

今年4月から実施されていますが、「切手等の購入は認めない」「現金出納帳を公開する」「実施したアンケートは5年間保管する」などを決めました。4月から9月までの上半期の現金出納帳が、市議会ホームページにアップされたことを受けて、党市議団では、政務活動費の領収書を公開することにしました。

国保を考えるシンポジウム



11月25日、社会保障推進協議会主催で、「社会保障としての国保を考えるシンポジウム」が開かれ80人が参加しました。

まず、基調報告と行動提起を県社保協国保部会の鈴木英夫さんが行いました。貧困と格差が広がり、国保料（税）の滞納世帯が2割を超え、払いたくても払えず、短期保険証（6ヶ月）、資格者証が発行されるなど深刻

な事態になっています。憲法で保障する「健康で文化的な最低限度の生活」とは何かが問われている。政府は2018年度から国保の広域化（都道府県化）を進めようとしています。保険料は高いほうに合わせられ、ますます滞納世帯が増えるのではないかと懸念されます。鈴木さんは、この広域化によって六重苦が予想されると報告。六重苦とは、①高すぎる保険料、②窓口負担が重く病院にも行けない、正規の保険

証がもらえない、④滞納者には厳しい取り立て、⑤傷病手当、出産手当もでない、⑥相談することが困難などをあげています。そして、これらに反対するたまたかいを県単位で取り組むことが提起されました。

《介護カフェ＆学習会ひろく》

11月19日、「地域で学習会を計画している」「特養ホームの利用料が跳ね上がったのはなぜか」「要支援で介護保険が使えないとはどういうことか」「高齢者サポートセンターとは」などたくさん質問が出された介護カフェでした。地域でも話し合いを進めます。

日本共産党千葉県委員会 国会各省庁交渉をおこなう



11月11日、日本共産党千葉県委員会は、来年度の予算・要望を各地方議員団から集めて、緊急課題について、要望書まとめて交渉しました。

交渉をはじめ前の集会には、斉藤和子参議院議員が出席しあいさつ。文部科学省交渉にも参加しました。

私は厚労省交渉に参加。市川市の実態を報告し、とくに待機児童が県内トップであり、その解消に向けて、国をあげて取り組んでほしい。とくに公有地の活用、曾谷6丁目の外環代替地を社会福祉法人に安価で貸し出すなど、その対策を強く要望しました。

無料法律相談

◎毎月、弁護士さんが控え室で法律相談をおこないます。来年度の日程が決まり次第お伝えします。午後2時から5時まで相談時間はひとり30分予約は清水または控え室。

《主な活動報告 11月》

☆11月3日 いちかわ市民まつり

「いちかわ市民まつり」が大洲防災公園で開かれました。天気もよく大勢の市民が集まりました。

☆11月13、14日 市川市後援会親睦旅行

紅葉めぐりにふさわしい天気となり、バス1台の参加者とともに、長野県上田市と、小布施を訪ねました。歴史探訪として、善光寺、松代の地下壕、大島博光記念館など訪ね、説明も受けました。どこでも紅葉はまっ盛り。



☆11月18日 「ふたりの死刑囚」上映会に120人

名張毒ぶどう酒事件の奥西勝さんと、袴田事件の袴田巖さん。「ふたりの死刑囚」再審いまだ開かれず。

ふたりの苦悩、家族の苦悩を取り上げました。東海テレビ作成。ナレーターは仲代達矢さんです。

午後3時から、布川事件の桜井昌司さんのトークと歌で「冤罪はなぜ起きるのか」を考えました。

☆11月15日 塩浜地区の再開発現場を調査

市川市がすすめる再開発地域を視察しました。葛南土木事務所と千葉県の担当者から話しを聞かれました。塩浜護岸もはじめて歩きました。



☆11月27日 市川市母親大会が開催

不二高校体育館を借りて、母親大会が開かれました。「日本国憲法前文」を歌うきたがわてつさんのコンサートをメインにした大会でした。